

## 政策会議議事概要

### 【政策会議】

日 時：令和6年3月26日（火）09時50分～10時23分

場 所：6階第2特別会議室

出席者：18名

玉城知事、照屋副知事、池田副知事、島袋政策調整監、  
知事公室長、総務部長、企画部長、環境部長、子ども生活福祉部長、  
保健医療部長、農林水産部長、商工労働部長、文化観光スポーツ部長、  
土木建築部長、教育長、病院事業局長、企業技監、県警本部長

### 報告事項

- 1 令和6年能登半島地震被災者に係る支援状況について（知事公室）  
→知事公室長より配布資料に基づいて説明が行われた。
- 2 年度末における予算の執行等について（総務部）  
→総務部長より配布資料に基づいて説明が行われた。
- 3 沖縄観光快適 Navi「おきめぐり（Web サイト）」の公開について  
（文化観光スポーツ部）  
→文化観光スポーツ部長より配布資料に基づいて説明が行われた。

### 知事等の主な発言

- ・予算の執行については、各部局においても強化していく仕組みを職員に共有し、協力しながら体制とシステムを構築するようお願いしたい。（玉城知事）
- ・渴水について、観光客が宿泊するホテルなどにポスターを掲示してもらい、各部屋にチラシを置かせてもらうなど、協力してもらえるように工夫して対応してください。（玉城知事）
- ・渴水について、節水の効果が見られない。各部局においては、関係機関に改めて周知をお願いしたい。（照屋副知事）
- ・渴水について、制限給水の前には試験的な実施を検討すること。（池田副知事）

以 上

令和6年3月26日

政策会議 提案議題

- 1 令和6年能登半島地震被災者に係る支援状況について  
(知事公室) ……P 1
- 2 年度末における予算の執行等について  
(総務部) ……P 8
- 3 沖縄観光快適 Navi 「おきめぐり (Web サイト)」の  
公開について  
(文化観光スポーツ部) ……P 9

## 意見交換事項等

所管部局：知事公室

件名	令和6年能登半島地震被災者に係る支援状況について																																	
内容	<p>1月15日に被災者支援ワーキングチームを設置し相談受け付けを開始。体制及び現在の支援状況は以下のとおり。</p> <p><b>【ワーキングチーム支援体制】</b> 副参事1名、主査4名、主任1名の6名体制 ※ 旅行社1名（航空券・ホテルの予約・発券等）</p> <p><b>【経緯・現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1月15日（月）被災者支援ワーキングチーム相談受付開始</li> <li>1月24日（水）被災者受入支援事業の運用を開始。</li> <li>1月26日（金）1件目の受入 石川県珠洲市 30代女性</li> <li>3月11日（月）被災者受入支援事業の申請受付終了 当初想定300人程度 申請受付637人</li> <li>3月22日（金）第2回沖縄県支援対策本部会議開催</li> <li>3月31日（日）被災者受入支援事業終了 沖縄避難者支援金終了 被災者支援ワーキングチーム解散</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相談件数 計240件（うち被災者や親戚等 131件）</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">1/15~2/16</td> <td style="text-align: center;">2/19~3/8</td> <td style="text-align: center;">3/11~15</td> <td style="text-align: center;">3/18~21</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">全 体</td> <td style="text-align: center;">161</td> <td style="text-align: center;">52</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">被災者等</td> <td style="text-align: center;">73</td> <td style="text-align: center;">39</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 申請者数（申請人数637人、受入人数350人、今後見込224人）</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">申請 受付</td> <td style="text-align: center;">手配済</td> <td style="text-align: center;">うち 滞在中</td> <td style="text-align: center;">帰郷、 チェックアウト</td> <td style="text-align: center;">取下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">航空券</td> <td style="text-align: center;">218(637)</td> <td style="text-align: center;">215(634)</td> <td style="text-align: center;">27(92)</td> <td style="text-align: center;">93(258)</td> <td style="text-align: center;">20(63)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">宿泊施設</td> <td style="text-align: center;">209(617)</td> <td style="text-align: center;">209(617)</td> <td style="text-align: center;">31(76)</td> <td style="text-align: center;">93(257)</td> <td style="text-align: center;">20(63)</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[令和6年3月22日(金)17:00時点]</p>		1/15~2/16	2/19~3/8	3/11~15	3/18~21	全 体	161	52	10	17	被災者等	73	39	9	10		申請 受付	手配済	うち 滞在中	帰郷、 チェックアウト	取下	航空券	218(637)	215(634)	27(92)	93(258)	20(63)	宿泊施設	209(617)	209(617)	31(76)	93(257)	20(63)
	1/15~2/16	2/19~3/8	3/11~15	3/18~21																														
全 体	161	52	10	17																														
被災者等	73	39	9	10																														
	申請 受付	手配済	うち 滞在中	帰郷、 チェックアウト	取下																													
航空券	218(637)	215(634)	27(92)	93(258)	20(63)																													
宿泊施設	209(617)	209(617)	31(76)	93(257)	20(63)																													

## 【義援金・支援金の取組】

### ①義援金の受付

被災された方々を支援するため、義援金の受付を日本赤十字社、沖縄県共同募金会が行っている。（県HPにリンク先掲載）

### ②県内へ避難される方への支援

知事公室では、沖縄県へ一時避難した方の生活再建を広く支援するため、募金活動を実施する。当該募金から拠出する支援金は、初期段階の短期滞在者に給付できる内容とする。

募集期間：令和6年2月2日（金）～3月15日（金）

募金方法：県内6金融機関の窓口振込

琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行、  
沖縄県労働金庫、沖縄県農業協同組合、  
コザ信用金庫

支給額：1人当たり2万円（1世帯当たり上限5万円）

依頼先：県庁内各部局、教育庁、病院事業局、企業局  
各種委員会、沖縄県警察本部  
市町村、沖縄総合事務局、沖縄県経済団体会議  
OCVB、沖縄県ホテル協会 等

※事務局閉鎖時に存する寄付金は日本赤十字社へ全額寄附する。

募金受入状況（単位：円）

	2/2～3/1	3/2～3/8	3/9～21	合計
募金額	4,133,523	509,930	2,584,359	7,227,812

支援金申請状況（単位：円）

	2/2～3/1	3/2～3/8	3/9～21	合計
申請件数	65件	42件	83件	190件
金額	2,430,000	1,440,000	3,340,000	7,210,000

※支給は沖縄到着日以降

[令和6年3月21日(木)時点]

### 【各部局との連携】

#### ・ <文化観光スポーツ部>

被災者受入支援事業にかかる調整

ホテル：1泊3食付き7千円で協力（那覇市内9施設）

航空会社：特別運賃設定の協力（一部区間半額）

#### ・ <土木建築部>

県営住宅への一時入居（原則6ヶ月、最長1年間）

受付件数2件 名護市内 1世帯1人

那覇市内 1世帯3人

#### ・ <子ども生活福祉部>

家具・家電の無償貸付（冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、ベッドの4点）

受付件数2件 名護市内 1世帯1人

那覇市内 1世帯3人

沖縄県受入避難者生活支援給付金

県内に30日以上滞在する世帯へ1世帯あたり20万円

（単身者10万円）給付 受付件数 6件

### 【市町村との連携】

#### ・ 市町村営住宅入居希望者の情報共有

（那覇市2世帯4人、浦添市1世帯4人、金武町 1世帯2人）

#### ・ 保育所での一時預かりについて那覇市を案内

### 【その他の支援】

- ・ 2月8日に開催された沖縄ツーリズム産業団体協議会において、沖縄県へ一時避難してきた方々への支援について協力申出があった。

協力団体：沖縄県レンタカー協会（加盟48事業者）

美ら島観光施設協会（加盟16事業者）

割引内容：レンタカーは基本料金から20%割引

施設入場料は無料又は半額若しくは団体割引料金適用

※3月末まで

#### ・ 食物アレルギーヘルプデスクの設置

（運営：一社アレルギー対応沖縄サポートデスク）

**【課題】**

- ・被災者受入支援については、被災直後は安全で落ち着ける場所への避難から、被災後ある程度落ち着いてきた段階では、広域的・短期的な避難というより旅行支援のような利用が散見された。今後、同様な支援を行う際は、支援内容について検討する必要がある。

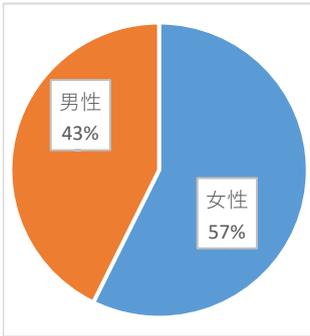
**【今後の県の対応等】**

- ・4月以降は公営住宅の一時入居などの中長期的支援へ移行する。
- ・被災者の受入支援に協力いただいた航空会社やホテル等へ知事名の感謝状贈呈

○ 能登半島地震被災者受入支援事業 (令和6年3月21日時点)

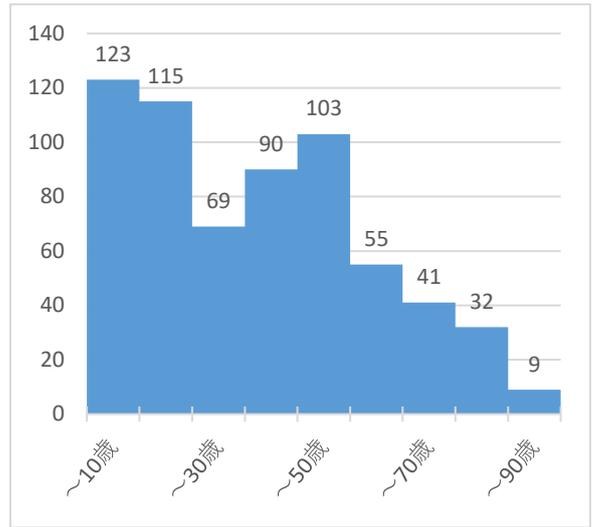
性別	
女性	365
男性	272

(637)



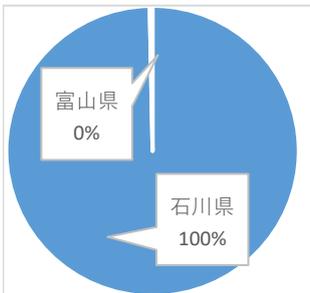
年齢	
～10歳	123
～20歳	115
～30歳	69
～40歳	90
～50歳	103
～60歳	55
～70歳	41
～80歳	32
～90歳	9

(637)



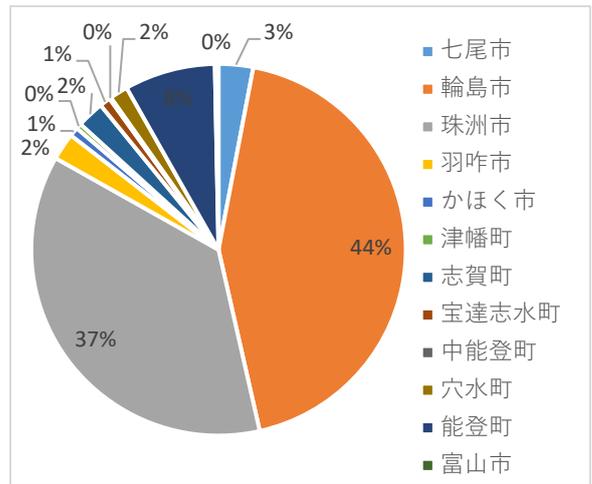
居住地 (県)	
石川県	635
富山県	2

(637)



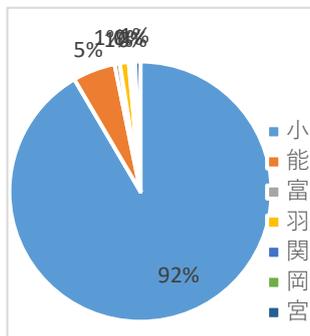
市町村	
七尾市	19
輪島市	277
珠洲市	234
羽咋市	15
かほく市	5
津幡町	3
志賀町	15
宝達志水町	6
中能登町	1
穴水町	10
能登町	50
富山市	2

(637)



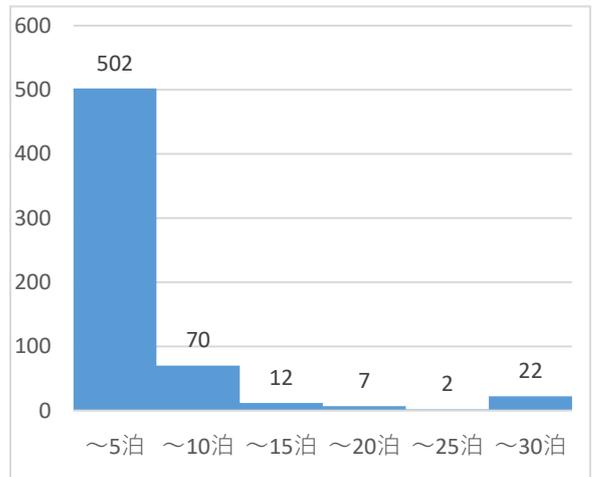
出発空港	
小松	577
能登	33
富山	4
羽田	7
関西	2
岡山	3
宮崎	4

(630)



ホテル泊数	
～5泊	502
～10泊	70
～15泊	12
～20泊	7
～25泊	2
～30泊	22

(615)



延べ宿泊数	3,044
-------	-------

※ 申請ベースのため見込みを含む。

※ 手配後、キャンセルの分を含む。



## special thanks



アレルギー対応沖縄サポートデスク  
沖縄観光コンベンションビューロー  
沖縄県レンタカー協会  
沖縄セルラー電話株式会社  
沖縄ハーバービューホテル  
沖縄ホテル  
オリオンホテル那覇  
美ら島観光施設協会  
那覇セントラルホテル

日本トランスオーシャン航空  
パシフィックホテル沖縄  
ホテルサン沖縄  
ホテルサンパレス球陽館  
ホテルロコアナハ  
ロワジールホテル那覇  
ANAあきんど  
EGL OKINAWA

〈五十音順〉

令和6年能登半島地震被災者受入支援事業

## 【支援を受けた方からのメール（抜粋）】

### 珠洲市（2人：40代男性、40代女性）

航空券及び宿泊の手配、誠に感謝しております。

地獄のような風景が日常になっておりましたが、約一ヶ月の間 少し心と体を休めたいと思います。本当にありがとうございます。

### 七尾市（3人：30代男性、40代女性、小人1人）

今回の事業に関わる旅行業関係の皆様、受け入れていただきましたホテルの皆様からのおもてなしに家族一同感動いたしました。心より厚く御礼申し上げます。

沖縄という非日常でありながらも、能登の現状からするとある意味、日常に戻ったひと時を過ごすことができました。また落ち着いたら、定期的に沖縄に訪れます！この度は素晴らしいタイミングで、かつ他の自治体には真似のできない事業にてご支援いただき本当にありがとうございました。

### 珠洲市（70代男性）

この度は心温まるご援助を頂き有難うございました。短い間でしたが大変有意義な時間を過ごさせて頂きました。

避難所生活も1ヶ月半になり気持ちのうえでも辛くなってきたところでしたが、初めての沖縄体験で、リセットする事ができ、これからの復旧に向けて元気を頂きました。知事様はじめ関係部署の皆さまにくれぐれも宜しくお伝え願います、心より感謝と御礼申し上げます。是非また旅行でお邪魔したいと思います。

### 輪島市（60代男性、30代女性、10代1人）

先日能登に戻りました。沖縄滞在中は沢山の支援をありがとうございました。沖縄では沢山の方に優しくしていただいて本当に嬉しかったです。県民の方々に心から感謝をしているとお伝えください。

こちらは雪が降り、まだまだ変わらぬ瓦礫の街ですが、その中にある自分の記憶の2月がとても楽しかった事が奇跡のようです。辛いときもありますが、ホテルの方、街であつた方の顔を思い出して頑張っています。

皆様のお陰で1番寒い時期に体調を崩さず、家族を余震と倒壊建物から守る事ができ、素敵な思い出を作る事まで出来ました。数年内に、今度は観光客として沖縄に行くことを目標にします。本当にありがとうございました。

# 意見交換事項等

所管部局：総務部

件名	年度末における予算の執行等について
内容	<p>1 経緯・現状 近年、特別会計の赤字、議会の議決を欠いた契約、国庫請求手続きの錯誤、債務負担行為手続の漏れ、精算手続の漏れなど、重大な不適正処理事案が重ねて発生しており、その他予算事務や支出事務、契約事務においても、支出負担行為の遅れや、予定価格調書の金額が誤っていたもの、見積書の徴取が適正でないものなど財務規則等に定める基本的手続を行っていないことについて繰り返し監査機関から指摘を受けている。 については、年度末及び出納期間中の予算執行手続きについては、事務処理に遺漏がないように十分に注意のうえで対応いただきたい。</p> <p>2 国庫支出金の受け入れ等について 国庫支出金の受け入れに関する手続き（出来高・精算・実績報告・繰越の有無・国庫債務負担行為の有無など）については再度確認し、<u>「会計年度及びその独立の原則」</u>について万全の注意を払い事務処理を行うこと。</p> <p>沖縄振興特別推進交付金を活用した事業については、年度末の精算業務等を確実にを行い、国への実績報告期限（令和6年4月10日）に遅れることのないよう、その執行に当たっては特に留意すること。</p> <p>3 令和5年度歳入・歳出決算に係る確認等について 決算見込みの事務においては、<u>決算見込額と財務会計システムの支出済額（歳入は収入済額）を対比し、財務会計システムとの乖離額（支出（収入）されていない額）</u>については、その理由を必ず確認すること。 なお、出納整理期間中、一般会計においては7度にわたって歳入・歳出の見込みを全庁的に調査し、財務会計システム上の数値との整合等を確認していることを踏まえ、<u>特別会計においても一般会計に準じた調査や取扱を実施するよう所管部局で取り組むこと。</u></p>

## 報告事項等

所管部局：文化観光スポーツ部

件名	沖縄観光快適 Navi「おきめぐり（Web サイト）」の公開について
内容	<p><b>【経緯・現状】</b> （目的）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 沖縄県では、観光振興と環境のバランスが取れた「世界から選ばれる持続可能な観光地」を目指しており、本サイトを通じて地域の混雑状況やイベント等の観光関連情報を発信することにより、年間を通じた入域観光客数の平準化や時間と地域の分散化、快適な沖縄観光、観光客の利便性向上を図る。</li><li>○ また、沖縄観光に関する統計データ等をオープンデータ化することにより、観光客のニーズに即した質の高いサービス提供を推進する。</li></ul> <p>（内容）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ Web サイトでは以下の3つのコンテンツを掲載<ul style="list-style-type: none"><li>① 観光地等の混雑状況の見える化 観光快適度マップとして、人流データを活用して観光地等の混雑状況の見える化するとともに、イベント等の情報をカレンダー形式で整理</li><li>② 観光ガイドマップ等の集約（ポータルサイトの構築）・デジタル化 市町村や観光協会等が紙や PDF 形式等で作成している観光ガイドマップ等を集約・カタログ化するとともに、沖縄でしか味わうことのできない自然・歴史・文化等のストーリーマップ</li><li>③ 観光統計データの見える化 入域観光客数、宿泊施設、観光消費額、来訪目的、満足度等の各種統計データの整理・統合を図り、オープンデータ化することで、統計情報の抽出や分析の効率化・利用促進を図る。</li></ul></li><li>○ 沖縄観光情報 Web サイト「おきなわ物語」と相互にリンクを貼ることで、観光情報発信の相乗効果を図る。</li></ul> <p><b>【県の対応等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 令和6年3月26日にプレ公開（県 HP でお知らせ）し、4月下旬に正式リリースの記者発表を行う。（対応者については調整中）</li><li>○ 令和6年度以降、最新の情報に拡充・更新するとともに、サイトの PR 資料を作成する。</li><li>○ 各部局においても、展示会・イベント等の機会や県外事務所等で周知・広報等にご協力をお願いしたい。</li></ul>

# 沖縄観光快適Navi「おきめぐり」について

観光地等の混雑状況を観光快適度マップとして見える化するとともに、各地域の観光ガイドマップ等の集約・デジタル化を推進することにより、快適な沖縄観光や観光客の利便性向上を図る。また、沖縄観光に関する統計データ等をデジタル化することにより、観光客のニーズに即した質の高いサービス提供を推進する。

## Webサイトのイメージ

### 沖縄観光快適Navi「おきめぐり」

人流データをもとにエリアの混雑状況を「観光快適度マップ」として可視化



時間や場所の分散化を促し、  
混雑を回避した観光ルートや行程の計画が可能

「ストーリーマップ」と「カタログサイト」で観光客の利便性が向上

GIS等を活用したストーリーマップ



ガイドマップを集約したカタログサイト



動画や音声を交えたストーリーマップと  
市町村や観光協会等の観光ガイドマップを集約したサイト構築

「BIツール」を活用した沖縄観光統計データの可視化

データを整理・統合

- 入城観光客数
- 宿泊施設統計
- 観光統計実態調査
- 外国人観光客実態調査
- DX観光客動態調査

表やグラフで可視化



オープンデータ化



情報を可視化・分析し、変化する観光客の嗜好をタイムリーに捉え、  
観光施策、質の高い観光サービスの提供を推進する



